

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市三世代研修宿泊施設
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市山北520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 植月 優
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業文化部仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
(5) 評価対象期間	平成31年4月1日から令和2年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	総利用者数 7,047人 (前年度 8,369人) 内 訳 施設利用者数 7,028人 (前年度 8,307人) 入浴利用者数 19人 (前年度 62人) ※各利用者数の内訳は別紙添付を参照。
(2) 事業の内容	津山市三世代研修宿泊施設の管理・運営

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 39,491千円 指定管理料収入 8,276千円 利用料収入 30,774千円 その他の収入 441千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 39,491千円 主な支出 人件費 16,164千円 需用費 消耗品費等 921千円 修繕費 440千円 光熱水費 4,282千円 役務費 1,444千円 委託料 (施設管理) 2,778千円 使用料及び賃借料 2,191千円 原材料費 8,592千円 備品購入費 91千円 負担金 4千円 公租公課 1,770千円 管理負担金 (事務経費等) 814千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の円滑な管理運営を図るため、津山市加茂郷文化ふれあい施設運営委員会を開催し、地域関係者から事業計画等について助言や提案を受けた。 ・自主事業として、加茂地域の交流を目的としたビアガーデンの開催や加茂谷まつりへの出店を行った。 ・季節ごとの料理プランを作り宴会客等の利用増加に努めた。また、団体客や遠方からの利用客に対して、マイクロバスでの無料送迎サービスを行った。 ・Facebook を活用して、利用者へ施設や料理、地域の情報等を積極的に発信した。併せて、インターネットの宿泊予約サイトを利用して集客を図った。 ・宴会等の利用で、満室で予約できないお客様について、近隣の管理施設（めぐみ荘、あば交流館等）の仲介を行い、利用客の利便性の向上や施設の相互扶助を推進した。 ・7月から9月にかけて、台風災害による合宿のキャンセルが発生したことや法事利用の宴会の少人数化により、利用数や売上が減少した。また、2月から3月にかけて、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、宿泊・宴会共に大幅な減少となった。 <p>これらのことから、令和元年度の利用者数及び宿泊等の収入は、昨年度と比べて減少した。</p> <p>上記の運営活動により、厳しい経済状況が続く中で、良好に業務を推進したものと評価する。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、宿泊者を中心にアンケートを実施した。概ね良好な意見が多かった。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>利用者数は、前年比▲1,322人（約15%減）、利用料収入は、前年比▲4,234千円（約12%減）と大幅に減少した。新型コロナウイルス感染拡大の影響によるものが大きい。しかし、新型コロナウイルスの影響があったと思われる3月を除いた11か月間を集計し昨年度と比較したところ、利用者数は、前年比▲807人、利用料収入は、前年比▲1,597千円と減少している。月の内訳を見てみると、全体的に利用が減少していることが確認できる。</p> <p>一方で、地域の関係者からの助言や提案を生かし、新たなプランの企画や利用者の利便性の向上を図るなど、安定的な利用を確保するための取組み、新型ウイルス感染拡大の影響がある厳しい状況下においても安定した管理運営を継続した点は評価できる。</p> <p>令和2年度には大規模改修を実施し、利用者の利便性の更なる向上が期待できるので、今後もアンケート等での指摘事項の改善に努め、利用促進に努力されたい。</p>

(4) その他	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きかった。・築26年を迎える施設であり、令和2年度に大規模改修が実施される。
---------	--